

科 目 名		発展ゼミナールⅡ					開 講 キャンパス	神 埼	
担 当 者		長 野 恵 子							
開 講 年 次		3	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	必 修	
授業の概要 及びねらい		本演習では、児童、障害者、病者などの心理・社会的支援についての幅広い領域に関する興味を深め、心理・社会的支援の基礎、倫理、技術について概説する。また卒業論文作成への基本的理解を深めるため、文献検索の仕方や、資料収集の方法などについて説明し、演習する。							
授 業 の 到 達 目 標		①社会問題に関心を持ち、現状を調べることができる。 ②社会問題について、現状と課題が整理できるようになる。 ③問題意識を明らかにし、卒論のテーマを絞り込むことができる。 ④基本的な構想を言語化できるようになる。 ⑤課題に即した資料・文献収集ができるようになる。 ⑥課題の報告を機材を用いてプレゼンテーションできる。 ⑦卒業論文作成に向けた動機を高め、テーマを設定して取り組む。 ⑧図書館やネットを通じて情報を収集し、分析できる。 ⑨自己の実践活動についてまとめる力量を高める。 ⑩卒業論文の章立てを行い、書き始めることができる。							
学 習 方 法		グループ討議・プレゼンテーション・講義							
テキスト及び参考書等		特に指定しない。必要に応じて各自持参。教員からの課題提供など。							
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標							評価割合%
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現				
定期試験									
小テスト等									
宿題・授業外レポート		◎	◎		◎		◎		60
授業態度									
受講者の発表							◎		20
授業への参加度					◎				20
その他									
合 計									100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)									
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）									
通 年	第1週	前期オリエンテーション							
	第2週	分野別グループ分け							
	第3週	グループ別研究テーマ決め							
	第4週	文献検索の方法とレジユメの書き方							
	第5週	文献検索							
	第6週	グループ別発表1							
	第7週	グループ別発表2							
	第8週	グループ別発表3							
	第9週	グループ別発表4							
	第10週	先行研究の文献検索							
	第11週	個人発表1							
	第12週	個人発表2							
	第13週	個人発表3							
	第14週	研究発表4							
	第15週	前期のまとめ							
	第16週								
	第17週	後期オリエンテーション							
	第18週	卒論テーマ選択の方法について							
	第19週	卒論の書き方							
	第20週	個人発表1							
	第21週	個人発表2							
	第22週	個人発表3							
	第23週	個人発表4							
	第24週	個人発表5							
	第25週	卒論発表会への参加							
	第26週	卒論発表会への参加							
	第27週	卒業論文作成へ向けて(目的の検討・絞り込み)							
	第28週	卒業論文作成へ向けて(方法の検討)							
	第29週	卒業論文作成へ向けて(計画発表1)							
	第30週	卒業論文作成へ向けて(計画発表2)							
	第31週	後期のまとめ							
	第32週								
備 考		ゼミナールは主体的に課題を見つけ、テーマ設定、文献検索等を行っていくものです。毎回次回までに調べてくること、まとめてくることを指示しますので、授業時間外に準備しておくこと							